平成27年度日本中高生訪問団、日本大学生訪問団（韓国派遣事業）
旅行代理店企画競争公募の件

平成 27 年 7 月 3 日

公益財団法人　日韓文化交流基金

１．事業および企画競争公募趣旨

（１）　事業趣旨

当基金では、外務省の推進する「JENESYS2.0」および「JENESYS2015」における韓国との交流事業を実施しています。

「JENESYS2.0」は日本経済の再生に向けて、我が国に対する潜在的な関心を増進させ、訪日外国人の増加を図るとともに、クールジャパンを含めた我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指しています。

また、「JENESYS2015」は対日理解促進交流プログラムとして、日本の外交姿勢や魅力等を広く発信することを目指しています。

これら両事業の趣旨に加え、この訪韓プログラムを通じて韓国の伝統文化や社会に接する機会を通じた相互理解の増進を目的としています。

（２）　企画競争公募趣旨

この度、上記の派遣事業（訪韓プログラム：「JENESYS2.0」中学生、「JENESYS2015」高校生、大学生（韓国外交部招へい））に関し、各種手配等について委託するため、企画競争公募を行います。本事業の企画競争に参加を希望する旅行代理店は、上記趣旨を踏まえ、企画見積書等を提出してください。

２．実施概要

Ａ．中高生訪問団

（１）　主催：公益財団法人日韓文化交流基金、大韓民国教育部国立国際教育院

（２）　研修日程及び内容

①　研修実施期間

	出　発　日	帰　国　日	対象者
第1団	9月6日(日)	9月12日(土)	中学生
第2団	10月4日(日)	10月10日(土)	中学生
第1団	10月18日(日)	10月24日(土)	高校生
第2団	11月15日(日)	11月21日(土)	高校生

②　研修内容

	日程案
1 日目	日本国内各空港から韓国へ出発（仁川もしくは金浦）
2 日目	ソウル市内機関訪問、文化体験活動、ソウル市内見学
3 日目	学校訪問
4 日目	ソウル市内機関訪問
5 日目	文化体験活動、文化・歴史施設見学
6 日目	文化・歴史施設見学、感想報告会
7 日目	韓国から日本国内各空港へ到着（仁川もしくは金浦）

（３）　実施体制

①　日本

日韓文化交流基金	研修計画の立案、韓国側主催団体との連絡調整、派遣地域および旅行代理店との連携
学校・教育委員会	参加者（生徒・引率者）との連絡、説明会や学習会実施に必要な調整業務など
旅行代理店	研修に必要な各種手配および情報の提供

②　韓国

国立国際教育院	当基金との連携、委託先の選定等（委託先が研修日程の計画、手配、同行を実施＊）

＊韓国内での研修内容は、韓国側事務局が企画立案、実施するため、手配不要です。

（４）　研修団１団あたりの構成（原則／団ごとに違う場合があります）

団長・引率	３名	当該地域の教育委員会(もしくは学校)が人選を行います。 ＊養護教員の代わりにツアーナースの手配をお願いする予定の団もあります。ツアーナースとは、日本から同行する、看護師資格を持った人を想定しています。
養護教員＊	１名	
団員	４５名	
（小計４９名）		
基金職員	１名	
合計５０名		

Ｂ．大学生訪問団

（１）　主催　日本国外務省、大韓民国外交部

（２）　実施機関　公益財団法人日韓文化交流基金、韓国国際交流財団

（３）　研修日程及び内容

① 研修実施期間

事前説明会	出　発　日	帰　国　日
９月１４日（月）	９月１５日（火）	９月２４日（木）

② 実施内容

研　修　例	
９月１５日（火）	韓国へ移動、到着
１６日（水）	講義、歓迎昼食会、学校訪問、韓国文化体験、視察など ホームステイ（１泊もしくは２泊）
１７日（木）	
１８日（金）	
１９日（土）	
２０日（日）	日韓交流おまつり 2015 in SEOUL ボランティア活動 （日本体験ブースの運営やボランティア活動を予定）
２１日（月）	韓国文化体験、視察など
２２日（火）	
２３日（水）	
２４日（木）	日本に帰国

＊ 日韓渡航便及び韓国国内での研修内容は韓国側事務局が企画立案、実施するため、手配は不要です。

（４） 実施体制

日韓文化交流基金	研修計画の立案、韓国側実施機関との連絡調整、旅行代理店との連携
旅行代理店	研修に必要な各種手配および情報の提供

（５） 研修団の構成（計３０名）

団長	１名	外務省職員を予定
引率	１名	当基金職員を予定
団員	２８名	当基金にて公募・選抜して決定した大学生

３．提出書類および期限

（１） 提出方法

ご関心おありの旅行代理店は、下記担当者まで電話・メールにてご連絡下さい。追って、『手配業務見積条件書』や提出に必要な所定の書式などを送信します。

（２） 提出書類

中高生訪問団、大学生訪問団それぞれにつき、下記の必要書類が必要となります。

見積書	［書式１］（エクセルファイル）
手配状況確認書	［書式２］（エクセルファイル）
安全管理の確認及び危機管理体制について	［書式自由］ ・旅行手配における安全管理の確認を明示した資料。 ・研修中（旅行代理店の手配の範囲）、万が一事故等が発生した場合の緊急対応、緊急連絡体制を明示した資料。
その他	当基金事業の取り扱い実績のない旅行代理店の場合、①会社概要、②政府事業取り扱い実績を示す資料等

（３）　提出期限および場所

期限	平成 27 年 7 月 13 日（月）　正午まで
場所	（公財）日韓文化交流基金 〒105-0001　港区虎ノ門 5-12-1　虎ノ門ワイコービル

＊提出方法は郵送または持参とし、上記期限必着とします。書式ファイルは電子メールにてご送付ください。

＊書式ファイルを含め、上記期限を過ぎたものは無効といたします。

４．審査方法

提出された見積書等を内容、類似業務の実績・経験及び能力、見積額の妥当性等を総合的に判断します（場合により、中高生訪問団と大学生訪問団の選定先が異なることがあり得ます）。

５．競争公募結果通知

期日	平成 27 年 7 月 21 日（火）（早くなることがあります）
方法	当基金ホームページで公表いたします。

６．その他

（１）企画書の提出に伴う経費は申請団体の自己負担とします。

（２）提出された書類は本件審査の目的にのみ利用し、採否に関わらず返却しません。

（３）採否決定の経緯・理由についてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

担当者連絡先　　公益財団法人 日韓文化交流基金
〒105-0001　東京都港区虎ノ門 5-12-1　TEL：03-5472-4323　FAX：03-5472-4326
中高生訪問団担当：相・久保山　student_exchange@jkcf.or.jp
大学生訪問団担当：中沢・鬼海　haken@jkcf.or.jp